

HAKUBAVALLEY SDGs アクションリスト

未来の子供たちへ豊かな HAKUBAVALLEY の自然環境を残すために、今できる取り組みを実践しましょう。

- ・2025年までに気候変動に関する項目(省エネ・自然エネルギーへの切り替え、CO₂排出量の削減、ゴミの削減)のうち15件を達成している事を目指します
- ・2030年までに全ての項目が実践されている事を目指します

分類	アクション
省エネ・自然エネルギーへの切り替え	空調の設定温度を適正に管理し、不要時の使用を控える
	LED照明や省エネ電化製品へ切り替える
	無駄な電気は消す。頻繁には使わない場所の照明には、人感センサー式を導入する
	店舗や施設などで使用したり、購入するエネルギーを化石燃料由来から自然エネルギーに切り替える(例: 自然エネルギーを中心とする電力小売会社への切り替え)
	太陽光発電や太陽熱温水器の利用などでエネルギーを創る
CO ₂ 排出量の削減	断熱強化や内窓(二重窓)などで建物を高断熱化し冷暖房に使用するエネルギーを削減する
	自動車のアイドリングストップを啓発する
	お客様と従業員へ、自動車の乗り合い、自転車の利用、その他の低炭素な交通手段を推奨する
	公共交通機関の利用を促進する
	カープール(自動車の乗り合い)優先駐車場を設置する
	自転車での来店を推奨し、北アルプス山麓サイクルステーションに登録する
	地元製品の購入等により、物流活動に伴うCO ₂ の排出量を最小限に抑える
	索道 圧雪車に走行システムを搭載し効率的な降圧雪を行う
	宿泊・体験 送迎の予約制を導入する
	飲食 地産地消を推進する
ゴミの削減	バイオエネルギーやリサイクル製品等、二次利用できる業者を選び、廃油を再利用する
	低燃費車両、EVを導入する
	駐車場にEV充電設備を設置する
	廃棄物量を定期的にチェックする
	ゴミの削減、再利用、再資源化を促進する
	清掃や保守関連作業には環境負荷の低いものを使用する
	飲食 残さず食べよう! 30・10(さんまるいちまる)運動を促進する
	小売り リサイクル回収品の持参やマイバッグの利用などを推進する
	なるべく長く使用でき、修理が可能な製品を販売する
	環境に配慮された備品や消耗品を選ぶ
使い古した製品や容器・包装資材などを回収してリサイクルしたり、別目的に流用する	

分類	アクション
ゴミの削減	コンポストを導入し生ゴミを堆肥化する
	紙製品の使用量を減らす、またはペーパーレスに取り組む
	宿泊 アメニティの設置場所を集約し、過剰供給を廃止する
	飲食 使い捨てアメニティを廃止、或いは有料化する
水質保全	小売り 割り箸の廃止、有料化、またはマイ箸を推進する
	リサイクル素材など環境に配慮され、梱包が簡素になるように製造した製品を販売する
	自動水栓や蛇口に節水シャワーヘッドを付けるなど、節水を実施する
	水道配管からの漏水を定期的に点検する
	側溝や水路を定期的に清掃して、ゴミが川や海に流れ出ないようにする
	環境に配慮した洗剤・石鹸を使用する
	環境に配慮した清掃用品を使用する
	地下水、雨水、雪解け水を利用する
	使用オイルを水質に影響しないものへ切り替える
	排水管、雨水管、または天然水源に有害物質を流さない
働きがいのある職場づくり	索道 降雪機・圧雪車からのオイル等の流出を防止する
	索道 雪面硬化剤を計画的に使用する
	索道 フッ素系ワックスを販売しない
	宿泊 シーツ・タオルは交換希望制を導入する
	節水型シャワーヘッドや定量止水を導入して、節水を実施する
	飲食 食器は、事前に食べ残し等を取り除いてから洗浄する
	飲食 キッチン用シャワーヘッドの使用などにより節水を徹底する
	飲食 サステナブル・シーフード(MSC、ASC認証食品)を使用する
	グリーストラップを設置し、適切に廃油を処理する
	湖、川、海で食器を洗ったり、油を流さない
お客様へ安心・安全を提供	体験 交差汚染を防ぐ為、海や川で使用されるアウトドア用品を湖で使用しない
	体験 屋外用品の洗浄には、非苛性、非リン酸塩、生分解性洗剤を使用する
	適切な労働時間を守る
	雇用形態に関わらず、公正な待遇を確保する
	地域の実情に合った生活賃金を支払う
	相談体制の周知および相談窓口を設置する
	セクシャルハラスメント、パワーハラスメント、モラルハラスメントに対するマニュアルを作成する
	能力開発、人材育成などの教育訓練の機会を提供する
	従業員の交流機会を提供する
	福利厚生制度の充実を図る
繁忙期でも従業員自らがHAKUBAVALLEYエリアの自然を楽しめるよう休日を与える	
希望者のために、通年雇用を創出する	
お客様へ安心・安全を提供	従業員は自店で扱う製品に精通しており、顧客に安心・安全・健康な製品を提案できる
	顧客が地元産や環境に配慮された商品を選びやすいように、わかりやすく表示されている
	HAKUBAVALLEY クリーン認証を推進する
	多言語対応や表記を整備する
	Wi-Fi環境を整備する
	決済方法を多様化する(お客様の利便性向上・業務効率化)
	施設のバリアフリー化
	索道 HAKUBAVALLEY Safety Tips 安全上の注意事項の認知を促進する
	従業員向けに労働安全講習を実施する
	ビーガンメニュー、ベジタリアンメニューを取り入れる
飲食 HACCPに則った衛生管理を行う	
食品表示に関する知識を習得する	
食品産地を表示する、もしくはお客様の希望があれば説明できるようにする	
小売り 食品産地を表示する、もしくはお客様の希望があれば説明できるようにする	
お客様に安全対策マニュアルを用意する	
従業員向けに労働安全講習を実施する	
有資格者によるサービスの提供を推進する	

分類	アクション
土壌・生物多様性の保全	環境中にゴミを投棄しない
	認証を受けたものなど環境に配慮した製品を選ぶ
	森林整備を積極的におこなったり、廃材や地域の間伐材を有効活用する
	外来動植物の侵入を阻止し、固有種を保護する
	野生動物の生息地を侵さない
	寄付により土地と野生生物の保護を支援する
平和と公正な社会への貢献	索道 シーズン終了後に、グレンデクリーンナップを実施する
	索道 放牧を推進する
	体験 雨天などで濡れたトレイルの使用を避け、土壌侵食を防止する
	取引先と公平かつ公正な契約を締結する
	社会や環境に関する基準を明確にしている企業と積極的に取引する
	フェアトレードなどエシカル商品を積極的に取り扱う
地域社会への貢献	フェアトレードやブルーサインなど第三者機関の認証を取った製品を販売・提供する
	最善の取り組みを確立する為に、他事業者と情報を共有する
	ゴミ拾いなど近隣の美化や緑化に努める
	地域の行事に参加し、また支援する
	地域の企業や生産者と積極的に取引する
	SDGsに関する従業員向け研修会を実施する
働きがいのある職場づくり	小中高生を対象とした社会科見学や職業体験の機会を提供する
	お客様と従業員が地域の礼儀作法、規則、文化的な規範を理解するよう努める(白馬村マナー条例の周知など)
	地域生産者を訪れて、商品がどの様にできているのか知る
	災害時に近隣住民へ避難スペースや電力・物資の出来る限りの提供を行う
	様々なイベントを通して、地域の食や健康的なライフスタイルなどの提案を行う
	障害者や子供を持つ女性、外国人など多様な人材を積極的に雇用し、あらゆる人が働きやすい環境を整える
性別、性的少数者、人種に関わらず平等な待遇を保障する	

分類	アクション
お客様へ安心・安全を提供	従業員は自店で扱う製品に精通しており、顧客に安心・安全・健康な製品を提案できる
	顧客が地元産や環境に配慮された商品を選びやすいように、わかりやすく表示されている
	HAKUBAVALLEY クリーン認証を推進する
	多言語対応や表記を整備する
	Wi-Fi環境を整備する
	決済方法を多様化する(お客様の利便性向上・業務効率化)
	施設のバリアフリー化
	索道 HAKUBAVALLEY Safety Tips 安全上の注意事項の認知を促進する
	従業員向けに労働安全講習を実施する
	ビーガンメニュー、ベジタリアンメニューを取り入れる
飲食 HACCPに則った衛生管理を行う	
食品表示に関する知識を習得する	
食品産地を表示する、もしくはお客様の希望があれば説明できるようにする	
小売り 食品産地を表示する、もしくはお客様の希望があれば説明できるようにする	
お客様に安全対策マニュアルを用意する	
従業員向けに労働安全講習を実施する	
有資格者によるサービスの提供を推進する	

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



アクションリストのダウンロードや認証制度、用語集はこちら →



この印刷物はFSC認証用紙を使用しています。FSC認証用紙とは、「適切な管理」が行われている森林認証に適合するバージンパルプの使用が認められている印刷用紙のことを指します。